

# 【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号：CRC-101

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
大腸がん	mFOLFOX6	14日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	J Clin Oncol 18: 2938-, 2000 Ann Oncol 16: 425-, 2005 J Clin Oncol 22: 23-, 2004 J Clin Oncol 22: 229-, 2004

	薬品名	投与量	投与 経路	投与 時間	Day													
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
①	デキサート パロノセトロン アロカリス	6.6mg 0.75mg/50mL 235mg	点滴静注	30分	↓													
②	レボホリナート* 5%ブドウ糖液	200mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注	120分	↓													
③	エルプラット* 5%ブドウ糖液	85mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注 (側管)	120分	↓													
④	5-FU 5%ブドウ糖液	400mg/m <sup>2</sup> 50mL	点滴静注	5分	↓													
⑤	5-FU 生理食塩液	2400mg/m <sup>2</sup> 適量	点滴静注	46時間	→													
*②と③は同時に2時間かけて投与																		

## <注意事項/備考>

- ✓ 原則として、皮下埋め込みポートより投与
- ✓ オキサリプラチンはレボホリナートの側管から同時に投与
- ✓ 相互作用：フェニトイン、ワルファリンなどとの併用で、5-FUの血中濃度上昇の可能性
- ✓ 過敏症（L-OHP）：7-8コース前後で頻度上昇、症状は呼吸苦、かゆみ、発赤など
- ✓ 末梢神経障害（L-OHP）：急性（寒冷刺激で誘発）と慢性（知覚異常を伴う機能障害、総投与量850mg/m<sup>2</sup>より頻度上昇）



:>>


4


--

